

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	公益財団法人日本交通公社				
役職	主任研究員				
氏名	守屋 邦彦	ふりがな	もりや くにひこ	生年	1973年
連絡先住所	〒107-0062	東京都港区南青山2-7-29			
電話番号	03-5255-6116	メールアドレス	moriya■jtb.or.jp(■を@に変えて下さい)		

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な 経歴・ 受賞歴	<経歴> ◆1999年 東京工業大学大学院情報理工学研究科修了(情報環境学専攻) ◆1999年 株式会社三菱総合研究所入社 ◆2006年 財団法人(現、公益財団法人)日本交通公社入社、現在に至る (2012年6月～2014年3月 株式会社JTB総合研究所に外向) <資格等> ◆技術士(建設部門:都市及び地方計画) ◆総務省 地域力創造アドバイザー(地域人材ネット登録) ◆株式会社JTB総合研究所 客員研究員				
主な 取組 内容、 実績等	<調査研究事業実績> ◆2007年 紀北町観光振興ビジョン策定 観光資源としての景観を活用した観光振興方策検討 ◆2007～11年 胎内リゾート活性化方策検討 ◆2008年 国際観光地プロモーションモデル事業 ◆2008～10年 阿寒湖畔集団施設地区における良好な街並み景観形成業務 ◆2010～11年 地域における戦略的なインバウンド推進に関する研究(自主事業) ◆2010～11年 米粉を軸とした地域食材の活用による観光まちづくり推進事業 ◆2010年 釧路湿原・阿寒・摩周観光圏滞在満足度&来訪意向調査 ◆2011年 釧路湿原・阿寒・摩周観光圏 観光地域づくりプラットフォーム支援事業 ◆2014年 釧路湿原・阿寒・摩周観光圏 広域連携による観光地域ブランド戦略策定事業 <講演等実績> ◆2013年 "観光まちづくり"をどう進めるか～会津美里町観光のこれからを考える～(会津美里振興公社) ◆2013年 米粉を軸とした地域食材の活用による観光まちづくりの推進(宮城県) ◆2014年 観光が地域に与える経済的な効果(京都大学、京都市) ◆2014年 米粉のまちづくりは 地元イベントから始まった(第1回ライブ&イベント産業展専門セミナー)				
取組 分野	○	1	観光振興	7	住民参加・協働
		2	産業振興	8	イベント交流
		3	過疎地域・限界集落の振興	9	食品流通
		4	中心市街地活性化	10	環境
		5	まちづくり景観	11	NPO・ボランティア
	○	6	農林水産品の開発・ブランド化	12	その他()

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
公益財団法人日本交通公社	http://www.jtb.or.jp/
株式会社JTB総合研究所	http://www.tourism.jp/


4. ふるさと財団での実績

地域再生マネージャー	◆2007年度～08年度 北海道釧路市 「合併効果を活かした観光まちづくり推進事業」 ◆2010年度～11年度 新潟県胎内市 「胎内市米粉を軸にした地域食材活用による観光まちづくり」
地域再生セミナー講師	
環境整備型マネージャー	
短期診断マネージャー	◆2010年度 岐阜県本巣市 ◆2012年度 栃木県那須塩原市

5. 財団報告書

名称	アドレス
平成19年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1213146357115.pdf
平成22年度 地域共創ビジネス支援事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1321407101251.pdf
平成23年度 地域共創ビジネス支援事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf
平成24年度 地域共創ビジネス支援事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf

6. 写真・ひとことPR

	<p><ひとことPR></p> <p>地域にある自然の風景や歴史的な建物、食やお祭りなど「その地域ならではの」特化した地域づくりを、地域の方々が主体となって進めることが、交流人口の増加にも繋がります。こうした「観光まちづくり」に向けたプランニングやマネジメントに地域の方々になって取り組んでいきたいと考えています。</p>
---	---

